

令和5年11月定例会 総務委員会
令和5年12月21日（木）
〔委員会の概要 経営戦略部関係〕

眞貝委員長

ただいまから総務委員会を開会いたします。（13時02分）

直ちに議事に入ります。

これより経営戦略部関係の調査を行います。

この際、経営戦略部関係の追加提出予定議案について理事者側から説明を願うとともに、報告事項があればこれを受けることにいたします。

【追加提出予定議案】（提出予定議案（追加）、補正予算案の概要（追加分）、
説明資料（その4））

○ 議案第28号 令和5年度徳島県一般会計補正予算（第7号）

【報告事項】

なし

梅田経営戦略部長

はじめに、11月県議会定例会に追加提出を予定しております案件の全体状況につきまして、令和5年11月徳島県議会定例会提出予定議案（追加）により御説明いたします。

閉会日に追加提出いたします案件は予算案1件であります。

第28号の一般会計補正予算案につきまして、令和5年度11月補正予算案の概要（追加分）を御覧ください。

今回の補正予算案につきましては、国の総合経済対策に即応し、物価高の克服と安全・安心の確保に向けた対策を推進するほか、魅力ある県都のまちづくりによる未来に引き継げる徳島の実現に取り組むため、三つの柱により編成いたしました。

（1）の物価高対策では、LPガス使用料金の減額による負担軽減や生活困窮者支援団体、子供の居場所運営団体への支援による県民の安心確保に加え、事業者への電気料金等の高騰分や中小企業向け融資制度に係る保証料負担、DXによるビジネスモデルの変革に向けた投資への支援などに取り組みます。

（2）の安全・安心の確保では、県土強靱化の加速に向けたインフラ整備を推進するほか、子供の性被害防止をはじめとする安全・安心確保に向けた環境整備に対する支援などに取り組みます。

（3）の魅力ある県都のまちづくりに向けた取組では、徳島駅北口設置に係るJR車両基地の移設概略検討や鉄道高架事業の検証、新ホール整備候補地の調査、目指すべきアリーナの具体像の研究などに取り組みます。

補正予算の規模といたしましては、2、一般会計補正予算規模にありますとおり273億4,677万9,000円を計上いたしております。

2ページを御覧ください。

今回の補正に係る歳入であります。上段（1）に記載のとおり、分担金及び負担金、国庫支出金及び繰越金から県債となっております。

また、歳出につきましては、下段（2）に記載のとおり、民生費、衛生費、農林水産業費から土木費及び教育費におきまして補正額を計上いたしております。

歳出の性質別の内訳につきましては、3ページに記載のとおりでございます。

追加提出予定案件の全体状況につきましては、以上でございます。

次に、総務委員会説明資料（その4）に基づきまして、経営戦略部関係の追加提出予定案件の概要を説明申し上げます。

資料3ページを御覧ください。

一般会計補正予算、歳入歳出予算の総括表でございます。

補正額は、左から3列目総計欄の最下段に記載のとおり236万円でございます。

補正後の合計額はその右隣でございますが、諸局を含めまして1,277億2,443万9,000円となっております。財源内訳は右の欄に記載のとおりでございます。

4ページを御覧ください。

補正予算に係る課別主要事項説明でございます。

総務課におきましては、私立学校におけるエネルギー価格の高騰に対する負担軽減を図るため、電気料金等の一部を助成する経費や子供の性被害防止をはじめ、安全・安心確保のため、私立幼稚園が行うカメラやパーティション等の設置に対する費用の助成として236万円の補正をお願いしております。

5ページを御覧ください。

一般会計の補正予算に係る地方債の変更をお願いするもので、表の一番下に記載のとおり、補正前の限度額が434億9,400万円、補正後の限度額が557億4,300万円であり、122億4,900万円の補正をお願いするものでございます。

以上で、追加提出予定案件の説明を終わらせていただきます。

なお、報告事項はございません。

御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

眞貝委員長

以上で説明は終わりました。

これより質疑に入りますが、質疑につきましては追加提出予定議案に関連する質疑にとどめたいと思いますので御協力をよろしくお願いいたします。

また、先ほど開会された議会運営委員会において、追加提出予定議案については本日の委員会で十分審議の上、明日の本会議においては委員会付託を省略して議決することが決定しておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、質疑をどうぞ。

扶川委員

補正予算の中に入っている質疑の対象に調査費も含まれるのですよね。ホールの調査が入っていますが、未来創生文化部の方がおいでしているんですか。次になるの。ここでは財政のほうだけか。それなら次にしましょう。

東条委員

今、概要を説明していただいたのですけれども、今回、物価高騰対策と安全・安心の確保というのは、これは私どもはオーケーなんです。

その後の魅力ある県都のまちづくりに向けた取組は、徳島県にとって一番大事な問題なので、できたらこの予算を分けてしていただくということはどうなんでしょうか。できなかったらその理由を言っていただけたらと思います。

福岡財政課長

委員から、議案を分けてというお話でございます。

原則として同じ日に提案され、同じ日に議決いただく予算案につきましては、一つの議案とさせていただいておりまして、提出者側としては一つの議案として提出いたしたいと考えてございます。

東条委員

私どもの会派では、徳島県に対する重要案件だと思うのです。今後の新しい徳島を目指すということですので、国からの対策、それから今たちまちしないといけない物価対策は、これはもうおっしゃるとおりかなということで賛成できると思うのですが、徳島県のこの問題に関しては、切り離して審議をしていただいたほうが、徳島市との進め方もスムーズに行くのではないかなと思うので、是非、分けて審議をしてもらうように、もうこれ以上はできないんですか。

眞貝委員長

ちょっと、小休します。（13時10分）

眞貝委員長

再開します。（13時11分）

東条委員

では、私のほうからは分割をして審議をしていただきたいということのを要望しておきます。よろしくお願いします。

眞貝委員長

ほかに質疑はございませんか。

（「なし」と言う者あり）

それでは、これをもって質疑を終わります。

以上で経営戦略部関係の調査を終わります。

議事の都合により休憩いたします。（13時12分）